

【2月・0歳児・1週目】

ほいくのおまもりプラス

週のねらい		・寒い中でも機嫌よく過ごす（養護） ・保育者に仲立ちしてもらいながら、他児との関わりを楽しむ（教育）			
日にち	場所	内容	ねらい	配慮事項	準備
1/29(月)	晴 公園	散歩	新しい場所や空気に触れることで感受性を豊かにする	天気や気温に注意し、服装を適切に調整する	散歩セット（着替え、水筒、コップ、園携帯、タオル、着替え等）
	雨 ホール	室内遊び	友だちが遊んでいる姿に興味を持ち、関わろうとする	保育者は「のびちゃんと一緒に遊びたいね」と、気持ちを代弁し、子どもが自分の思いに気づけるようにする	ブロック、手押し車、人形等
1/30(火)	晴 保育室	触れ合い遊び（わらべうた）	わらべうた遊びを通して友だちとの関わりを楽しむ	遊びが閉ざると、子ども同士の間隔も予想されるため、遊べる場所を変えたり子どもの様子に応じた環境を変える	なし
	雨 保育室	触れ合い遊び（わらべうた）	様々な楽しい遊びうたがあることを知る	歌の歌詞やメロディ、子どもたちも楽しめるものを選び、楽しい雰囲気で行う	なし
1/31(水)	晴 保育室	製作（鬼のお面）	節分という行事があることを知る	製作の前に節分に関する短い絵本を読みイメージを膨らませる	お面、顔シール
	雨 保育室	製作（鬼のお面）	顔シールを好きな場所に貼ることを楽しむ	鬼を怖がる子どもも予想されるため、一人ずつ前に呼び、製作するようにする	お面、顔シール
2/1(木)	晴 公園	散歩	散歩を通して五感を刺激し、感覚の発達を促す	目的地は子どもたちの体調や機嫌に合わせ、無理なく楽しい散歩にする	散歩セット（着替え、水筒、コップ、園携帯、タオル、着替え等）
	雨 保育室	楽器遊び（鈴）	自由に鈴を鳴らして音を動かすと音が鳴る楽しさを知る	保育者は「音が鳴ったのが楽しい」と、楽しい気持ちを全員で共有できるように雰囲気を作る	鈴
2/2(金)	晴 ホール	節分の集い	日本の伝統行事に参加する	鬼が登場すると泣き出す子が予想されるため、0歳児は無理なく参加できるようにする	鬼のお面、豆、豆を入れる箱
	雨 ホール	節分の集い	異なる年齢児が鬼を退治している場面を見る	お面、袋に入ったものは注意し誤飲を防止する	鬼のお面、豆、豆を入れる箱
週の評価	初めての節分の集いの参加は、想像よりも泣く子は少なかった。来年度以降は、意味が分かるため怖がる子は減ると思うが、伝統行事に参加できたことは良い経験となった。触れ合い遊びは毎週楽しんで行えているため、進級までなるべく継続して行っていきたい。				